



5 月 13 日には沖縄、奄美地方の梅雨入りが発表されました。農家の方々にとっては大切な雨ですが降りすぎると厄介なもので、水害への備えも必要となってきます。

5 月も中旬を過ぎると“夏日”となる日が多く、暑くなってきました。暑さに体が慣れていないこの時期は少しのことで熱中症になりやすく注意が必要です。屋外での作業などでは、のどが渇いていなくてもこまめな水分の補給に努めましょう。

## 価 値

企業や会社ではその機能ごとに分野分けされています。その分野ごとにおいて独自の範囲内の決裁権を持つものを管理職と呼びます。ではこの管理職とはどういったものでしょうか？新しく管理職となられた方のためにリハビリテーション部の小島部長がやさしく解説してくれました。

「肩書や役職を持ったものはどういった役割を果たすのか？ループ式にお話しします。まず①今、目の前の仕事を丁寧に、確実にこなすこと。そうすると②あの人に任せておけば大丈夫だろうという安心感、信頼感が生まれます。こうなると③良い仕事ができる環境づくりや良い仕事が舞い込む状況作りが整ってきます。次に④自分にも充実感がわき、第三者からも認められる仕事内容となってきます。そしてそれが「良い仕事」として成長を続けていきます。この成長は管理職だけではなくその部下を巻き込んでの成長につながります。「自分の役割＝他から期待される働き」を期待しています。」といった内容のお話でした。

アインシュタインの言葉の中に「人の価値とはその人が得たものではなく、その人が与えたもので測られる」というのがありますが、仏教の中にも似たような言葉があり「全部のものには何の存在意義も持たないが、周りの者がそのものの存在意義を認めたときにそのものに存在意義が発生する。すなわちそのものの価値はそのもの自身が決めるのではなく、周りの者がその価値を決める。」といったものです。



私たち病院職員は管理職だけでなく全員が一挙手一投足に気を配り、患者さんだけでなく同じ病院で働く仲間として他部署とも連携を密にしていけば、自分が思っている以上に他人から信頼される人になっていくのではないのでしょうか。

## 病院掲示板

今年も患者さんが「しばふにひばりが巣を作っているよ」と教えてくれました。そっと覗いてみるとソフトボール大の穴があいていました。残念ながら卵やひなの確認はできませんでしたが患者さんが言うには、ほかにも数か所の巣らしきものがあるそうです。(去年みたいにひなが孵ったら、芝刈りが…)

=防災担当者=

6月の頭に病院全体の火災避難訓練を実施しますよ～。消防署通報訓練、各部署連絡訓練、各部署連携訓練、避難誘導訓練、消火器使用訓練と内容は盛りだくさん！(今度は夜に緊急連絡網呼び出し訓練もやろう…)



=研修担当者=

訓練終了後、職員全員対象で院内研修を執り行います。今回は「医療安全部門、院内感染予防部門、人権擁護部門、医療機器部門」からの研修です。参加できなかった方は第2弾も用意していますよ～！



## 雑学(食べ物)

皆さん段々と暑くなってきましたね。これからの季節ソーメンや冷や麦といったところがよく食べられるようになってきます。ところでそのあなた、そうあなたです！ソーメンと冷や麦、うどん、きしめんといった明確な違いを説明できますか？

A. 麺の長さ B. 麺の太さ C. 麺の重さ D. 味

答えは「B」の麺の太さです。太さが1.3mm未満のものをソーメン、1.4mm以上1.7mm未満のものを冷や麦、1.7mm以上のものはうどんとなっています。きしめんは少し基準が違い、幅が4.5mm以上、厚さが2mm未満のものだそうです。これはJAS規格の「乾めん類表示規格」により定義されているものです。

ちなみに冷や麦には赤や青の色がついたものが含まれていますが、これはソーメンと間違わないようにするための目印だそうです。

僕は「盛岡冷麺」が好きです。

=編集後記=

庵尾部長や小島部長、いつもいいこと言ってくれますね～！ありがとうございます。

これを文字に落とすとかなりの苦労があり、せつかくのスピーチ内容の意味が違っているのではないかと思うと気がかりでなりません。でも今度からは各部長さんが自分でスピーチ内容を病院ニュースに書いてくれということなのでほっとしている次第です。(よかった、よかった！)



=うらた=